

冷気日増しに深まるこの頃、いかがお過ごしでしょうか。

本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。十干の1番目にあたる「甲」と、十二支の5番目にあたる「辰」の組合せになります。「甲」は十干の始まりにあたり、生命や物事の始まり、成長を意味するそうです。また、「辰」は草木が伸長し、形が整い、活気にあふれている様子を表しているといわれています。

これからの成長をさらに形作っていく年になるといいですね。

パイプシステム通信 編集部

動画のご紹介

YouTube「TheKubotaChannel」では、2023東京水道展で放映した「命を支えるプラットフォーム」として水道事業にかかわるクボタが挑戦する4つの未来とその実現に向けて2030年にコミットする11ヶ条についてのイメージ動画を配信しています。ぜひご覧ください。



(URL) <https://youtu.be/fUk5dgB2I1Q>

GENEXメタルシート仕切弁 呼び径300をラインアップ

2021年にGENEX（GX形）メタルシート仕切弁（呼び径75～250）を販売してから多くのお客様にご好評いただいています。この度、ご要望にお応えして呼び径300がラインアップに加わりました。※2024年1月受注開始

GX形ダクタイル鉄管で構築された管路には、耐震形ソフトシール仕切弁が一般的に使用されていますが、排泥用を使用するバルブ等、用途によってはメタルシート仕切弁を使用いただいています。

耐震継手を一体化したGENEXメタルシート仕切弁は、管路としての耐震性を強化し、地震時等に外力が負荷された際も、メタルシート部の止水性を維持することが可能です。

ご興味ございましたらお気軽に弊社営業担当者までご連絡ください。



JWWA B 1 1 2 準拠

特長①

メタルシート仕切弁を採用している管路も耐震継手一体構造によりフランジレス化を実現

特長②

弁箱外面にC-protectを行うことにより、GX形の直管、異形管と同等の長寿命化を実現

特長③

剛構造の弁箱と柔構造の弁体の組合せにより、地震動等の外力負荷時にもシート部の止水性を維持

AIを活用した老朽度評価を実施 at 埼玉県蕨市

当市では効率的かつ効果的な管路更新事業を目的として、クボタの「AIを活用した老朽度評価」を採用した管路更新計画の策定を管総研協力の下、実施しました。

はじめに、当市のマッピングシステムから管路のSHAPEデータを提供し、水理・耐震・老朽・重要度といった多面的な評価を行い、管路の更新優先順位を決定し、更新計画の指標としました。それから複数回の打合せを経て、最終成果の報告がありました。

職員の経験から判定が推測できる地域に加え、これまであまり重視していなかった地域でも要注意の判定があり、興味深い結果でした。職員が現在利用している管路更新計画の図面や帳票フォーマットに合わせて作成したことで、即活用できる更新計画ができました。本計画をもとに今後10年間の更新工事を推進し、耐震化率等の向上に取り組むたいと考えております。

このような新技術を取り入れた当市の取組事例が、水道業界のDX推進の参考になれば幸いです。

<埼玉県蕨市水道部 本間様 >

関東大震災から100年 水道管の耐震性能について発信 at 甲府市上下水道局

当局では昨年8月、「関東大震災の発生から100年」をテーマとしたTV番組の取材を受けました。当日の取材では、GX形ダクタイル鉄管のカットサンプルを展示し、その耐震性にふれながら、現在推進している水道管の耐震化事業について説明しました。

カットサンプルは、水道管の継ぎ手部分の構造が可視化されており、地震に強い水道管であることを分かり易く発信することができました。また、口径300mmから450mmまでの中口径においてもGX形ダクタイル鉄管の採用を決定し、昨年11月以降の工事から管種の切替えを進めています。

今後も、安全で安心な水道水を将来にわたり提供し続けるために、各種事業に取り組むとともに、情報発信に努めてまいります。



<山梨県甲府市上下水道局 水道課長 山本様 >